

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サニーサイド		
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 5日		～ 令和 8年 2月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和 7年 12月 15日		～ 令和 8年 1月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 9名 (1名無効回答)
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後等デイサービス計画の作成やこれらに基づく支援などを遵守し実行できている。	職員が参加してのアセスメントや面談内容の共有を通して、利用児童への課題意識が職員間で統一されている。	新規に利用開始された児童も含め、継続してアセスメントを行い事業所内で統一した支援を行っていく。
2	「事業所の支援に満足しているか」の設問に対する「はい」の回答率が上がり、「いいえ」の回答が0になっている。	何かあったときは迅速に保護者に連絡を行ったり、何気ないことでも送迎時に伝えるなど、信頼関係を築く事が出来ている。	今後も継続し、些細なことでも報告を行い保護者とのコミュニケーションをとりつつ、相談があった際には迅速な対応を心がけていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	法人内での共有事項(第三者委員会や医療機関との連携など)の周知が足りていない。	車内でも具体的に共有されていないものもあり、実際にどういった評価や連携を行っているか知らない職員が多い。	本社とも連携を取り、実際の取り組み内容について研修やミーティングで共有を行う。
2	支援中の様子をもっと知りたいという意見があった。	現在も不定期に支援中の写真をHPに掲載しているが、HPについての周知が足りていない、あるいはより具体的な内容についてのHP更新が求められている。	個人情報(顔の映り込み)等に配慮しながら、事業所内での支援活動についての広報活動を手紙や面談時、連絡帳等を通じて行っていく。
3			